



## 市内中学生が職場体験



▲トライやるウィークの生徒たち



▲淡路人形座で来館者のお出迎え

トライやるウィークが市内各所で行われ、中学2年生が様々な商店や公共機関などに向き1週間の職場体験をしました。淡路人形座ではパンフレットの手渡しや売店での物品整理など笑顔を心がけて元気よく対応していました。

## トライやるウィーク

大鳴門橋記念館と道の駅うずしおでトライやるウィークを実施した中学生7人は、最終日の5月24日、1週間の発表会を行いました。

生徒からは、「レストランで盛り付けを手伝った商品が残されていたことにショックを受けた」、「店員さんの笑顔の接客が良かった」など体験を通して良かった点や悪かった点などの率直な意見が出ていました。道の駅うずしおの保居秀和支配人は「社会人になったとき、淡路島の良さを自慢できる人になってください」と生徒たちに伝えました。



▲発表会を行う中学生たち

## ふれあい文化芸能祭



▲今回はじめて南淡公民館で開催された芸能部門舞台発表

文化団体連絡協議会が主催する第5回ふれあい文化芸能祭が開かれ市内文化団体が日ごろの練習の成果を発表しました。今回はじめて南淡公民館で芸能部門の舞台発表が開催されたほか、カラオケ部門は三原公民館で、展示部門は市内4公民館で行われました。みごとに演技や作品で訪れた人々を楽しませていました。

## 市内公民館



▲よさこい



▲古武道愛好会



▲作品展

## べっぴん鯉まつり



▲鯉すきの振る舞い

## 淡路島観光協会

南あわじの美味しい鯉を広くPRする「べっぴん鯉まつり」が5月26日福良漁協で開かれて多くの人でにぎわいました。近海で獲れる鯉は、体に傷をつけないよう、はえ縄で釣り上げられるので、見た目にも美しい「べっぴん」の鯉が特徴です。会場では、鯉すきの振る舞いがあり、特産のタマネギや手延べ素麺、ワカメを特製のだしで煮て、約



▲たまねぎ、手延べ素麺の入った鯉すき

## 阿那賀診療所開設55周年

### 記念講演会

#### 西淡公民館

阿那賀診療所開設55周年を記念して5月26日西淡公民館で講演会が開催されました。第16代となる大鐘稔彦診療所長の基調講演と昨年2月に天皇陛下の心臓手術を執刀した天野篤順天堂大学医学部教授による講演が行われました。満席となった会場で「孤高のメス」などの作家としても著名な大鐘先生による「私は『当麻鉄彦』になり得た

か？」と題する講演では平成11年に院長に就任するまでの自身の経緯や実績、これまでの著書にこめた思いなどを話しました。また、天野教授は「この道を生きる心臓外科ひとすじ」と題して講演。現在取り組んでいる疾患の事例や手術、治療について話し、実際に行ってきた心臓血管バイパス手術の経験を紹介しました。講演会のあと著書のサイン



▲大鐘院長 ▲講演会後の著書のサイン会

※さんさんネットで7月20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)に放送予定です。(広報11頁に番組表掲載)

## 読書つ子まつり開催

#### 南淡図書館



▲市内小中学生による作品展示(左)、「国生み神話」を題材とした劇(右)

将来を担う子どもたちが読書を親しみ、豊かな精神を培ってもらおうと5月19日、11回目となる読書つ子まつりが南淡図書館で開催されました。多くの子ども連れが訪れたこの日は、無料の古本コーナーや市内小中学生による作品展示が行われたほか、ボランティア団体による「国生み神話」を題材にした劇やチマチヨゴリ体験などの多くのイベントがあわせて開催され、大いに賑わいました。

## 高齢者交通安全指導員研修

高齢者の交通事故防止を図るために5月24日、賀集公民館で交通安全指導員研修会が開かれました。市内老人クラブから選出された高齢者安全指導員ら約200人が参加して、交通事故の現状を聞き、自転車の正しい乗り方を疑似体験できる「自転車運転シミュレーター体験」などが行われました。また、交通安全の落語を聞いて交通安全意識を高めました。



▲自転車運転シミュレーター体験

## 交通事故防止を図るために

## おめでとう

### 高齢者叙勲 旭日単光章を受章

西淡町議会議員として3期12年にわたり在職。豊富な知識と卓越した識見をもつて、地方行政の推進役として、地域振興に大きく貢献されました。  
岡本 光巳さん(漢)



▲岡本さん

## ごちそう賞

特別養護老人ホームでのフットマッサージなどの奉仕活動が評価され、のじぎく賞を受賞されました。  
大江 千歳さん(志知)

### 淡路文化協会 文化功労賞

長年にわたり俳句を通して地域文化の発展に貢献したとして淡路文化協会文化功労賞を受賞されました。  
中谷 のぶさん(倭文)